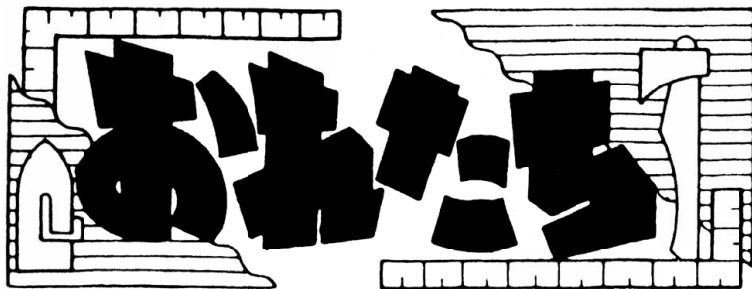


無料法律相談日の案内

11月16日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

10月初組合員数 = 1993人(+1人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・津田宗久 / 編集長・増山國吉
http://www.doken-arakawa.org/

秋の拡大 後半戦へ突入1993人で折返し

【組織部発】9月28日、秋の拡大中間決起集会を支部会館にて開催しました。本部から芳井常任中執が激励に来て下さり、後半戦に向けて参加者全員で最後まで頑張る決意を固めました。
1月1日現勢2008人に対し1993人で折返し、秋の拡大目標は71人のところ22人の到達となっています。

最後までやりきる

まだ目標を達成している分会はありますが、主婦の会は一足先に目標を達成しています。町屋南と日暮里一分会は新加入者が活動に参加したりと賑わいを見せています。残された行動日もわずかとあります。支部目標の達成に向け、全分会で最後まで奮闘し、打上式を迎えましょう。



団結ガンバローをする五箇谷副執行委員長

拡大後半戦 ラストスパート!
第6次行動日 10月18日(木)・19日(金)
第7次行動日 10月24日(水)・25日(木)



組合員訪問をする様子

【日暮里一・川又好一記者】日暮里一分会の拡大行動は、堀井分会長がセンタ―に一番早く到着しています。行動に参加する方々に、「よろしくお願いいたします」の挨拶から始めて、人数が揃うと2~3人で班になって、組合員訪問や未加入者拡大行動を、毎回行きます。組合員訪問すると、「新しく分会長になりました堀井です」と元気に挨拶を欠かしません。一緒に訪問する組合員も思わず元気で、ニコニコと楽しんでいます。飛び込み訪問でも、相手

日暮里一分会



土建タイムスを貼る様子

に理解を頂ける様に言葉を選んで、話しをすることは印象がとても良いと思えます。拡大した新たな組合員へは、必ず挨拶に伺い、分会の活動や、バスハイイクは春・秋の新加入者は、無料で参加できる事などを、伝えていきます。訪問後は内容をメモして次回の訪問に活かすようにしています。結果が直ぐ出ない飛び込み拡大では、仕事の話しをする事から始まり、「困った事が無いか」また「東京土建は建設業関係者が頼れる組合ですから、何でもご相談ください」と話しをしています。行動が終わると、班の仲間と本日の行動確認をして、分会センタ―に戻り、報告をします。分会長は次回の行動日を伝え

【町屋南・澤元達雄通信員】9月に新加入した吉田雅志さんが拡大行動、中間決起集会にも初参加してくれて町屋南分会はこれからの後半戦に新たな戦力が加わりました。
拡大行動では町会会館に10人程集まりいつもそこから手分けして組合員訪問や未加入者への電話掛けを行っています。
後半戦は土建タイムスを武器に事業所への訪問や昼間の行動を主に行って新加入者の拡大を目指します。



新加入者も参加

町屋南分会

て参加者確認もしています。

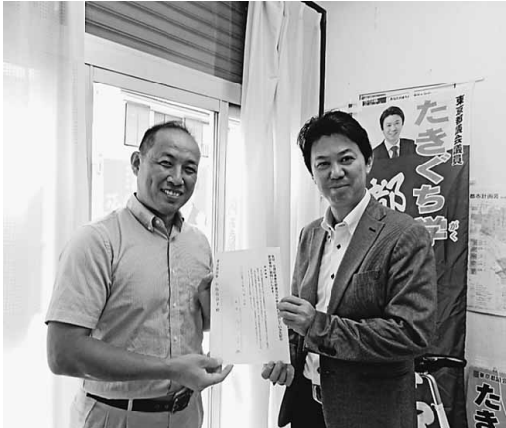
Table with 4 columns: 分会, 2018年1/1付現勢, 月間目標, 成果(10/5時点)

各分会の到達状況

定年後は余生 老後ではなく 「自分の時代」と捉える。超高齢社会で、新たなビジネスチャンスを目指してシニア市場に参入する企業が増えているが、実績が出ている情報は少ない。理由はシニアの実態がつかめていないからだ。シニア人口は増えているが、年齢の幅が広く、現役時代の環境、生き方などで思考にも大きな違いがある。人口の27%を占めるシニア層は安易な調査では実態が見えない。様々なデータをまとめ、シニア市場を「学ぶ時代20年」と「働く時代40年」、定年後の「自分の時代20年」と人生を3つに分けて分析。「学ぶ時代・働く時代」は上を目指す方向に向かうが「自分の時代」は体力・知力が低下する時期で、意欲や思考の差が大きい。定年後に無職の人は年金収入と資産を取り崩す生活になり、支出も減る。交際費なども控え、必需品への出費が中心となる。一方で、保有資産が多い、定年後も働くシニアは余裕があるが、楽しみ方、活躍の仕方がわからない。「新たな挑戦」「若さの維持」などの潜在ニーズや、新たな発想で新規需要を創造することが求められる。行方不明の2歳児を発見し話題になった尾畑春夫さん(78才)はボランティア活動が生きがい。まぶしいほど輝いているシニアです。(虎)

# 建設国保の育成強化 協力を要請

# 東京高裁が認めなかった 屋外作業者への賠償認める アスベスト訴訟 大阪 2審判決



署名する滝口学都議会議員

署名する滝口学都議会議員  
署名をして頂  
きました。  
頂いた賛同

【藤川直樹】社保対部  
長】6月から群会議におい  
て、土建国保への補助を求  
める八ガキ要請に取り組ん  
で頂き、ありがとうございます

## 都議会議員要請行動を実施

【藤川直樹】社保対部  
長】6月から群会議におい  
て、土建国保への補助を求  
める八ガキ要請に取り組ん  
で頂き、ありがとうございます

土建国保への都費補助に  
つきましては9月20日午  
前、姫路直樹書記と共に東  
日暮里にある滝口学都議会  
議員（都民フ  
アーストの  
会）の事務所  
を訪ね、土建  
国保への都費  
補助の賛同署  
名をお願いし  
ました。  
滝口氏は快  
くその場にて  
署名をして頂  
きました。



大阪からの判決を報告する様子

建設アスベスト訴訟は、2008年に首都圏で始ま  
り、現在までに、5つの地方裁判所で、国の責任を認め  
る勝訴判決が言い渡されています。また、2016年1  
月29日の京都地裁判決では、初めて建材メーカーの責任  
が認められました。現在、多くの原告が、全国で闘って

【荒川・磯部正三記者】  
9月20日午後、雨が降る  
中、厚生労働省前に歓声が  
上がりました。  
この日は関西建設アスベ  
スト大阪訴訟の大阪高裁判  
決があり、この裁判はかつ  
てアスベストを扱う建設現  
場で働き、肺がんや中皮腫  
などになった関西や四国に  
住む大工や塗装工など19人  
について国などに賠償を求  
めたものです。  
判決を待つ中、東京土  
建、年森書記次長は「国に  
10連勝、企業にも勝利、1  
人親方も補償される判決が  
出るはず。京都の判決は完  
璧だった。全てのアスベス  
ト被害者を救済する為、補  
償基金創設に議員要請は大  
事なことです」東京地評・  
松森事務局長は「国は何回  
負ければわかるんだ！」と  
厚生労働省に向かって大き  
な声で訴えました。

## 10度連続で 国を断罪

### 建材メーカーにも賠償命令

大阪高裁の江口とし子裁  
判長は、1審が認めなかつ  
た「一人親方」も国が保護  
すべきだったと判断し、救  
済の範囲を広げ、合わせて  
2億1800万円を賠償す  
るよう国に命じました。一  
連の裁判で国の責任を認め  
る司法判断は10件連続とな  
り、国に救済を迫る声さが  
さらに高まるものとみられま  
す。  
窪田副委員長は「1日も  
早く全ての被害者の救済を  
すべきた。国は何度やって  
も判決を覆す事は出来な  
い」と語りました。  
今後は国・企業との交  
渉が始まる事となります。

## 「さようなら原発」

### 9・17全国集会

【日暮里・堀井龍二  
通信員】「さようなら原発  
全国集会」が17日、渋谷区  
の代々木公園にて8千人  
（主催者発表）が集まって  
行われました。司会は俳優  
の木内みどりさんで進  
められ、呼びかけ人の  
ルポライターの鎌田慧  
さんが主催者挨拶を行  
いました。  
フクシマからの訴え  
では、神奈川県内に避  
難をしてい



福島原発訴訟かながわ原告団

る「福島原発訴訟かながわ  
原告団」の村田弘さんが  
「まだ福島の問題は終わっ  
ていない。未だに故郷に帰  
れずに埼玉や千葉に身を置  
いている。安らげる家はな  
い。それでは生きていけな  
い」と訴えました。福島原  
発刑事裁判支援団の佐藤和  
良さんも「裁判で、東電が  
地震・津波対策の必要性が  
わかっていったのに、経営優

# 荒川支部住宅 リフォーム相談センター

民の住宅改修相談を受  
け付け、仲間に紹介す  
る「住宅リフォーム相  
談センター」を開設し  
ています。常設センタ  
ー開設後9年間の累計  
実績は、相談件数80  
3件・うち施工数43  
4件・施工額2億3,  
463万円となっています。

昨今は悪質な業者に  
よる強引な勧誘や手抜  
き工事なども増えてお  
り、住民の「信頼ので  
きる地元の業者に工事  
を頼みたい」という要  
求が強まっています。  
地元で暮らし、地元で  
働き、地元の仕事に責  
任をもつ建設職人であ  
る私たちの強みを活か  
し、地域住民の要求に  
応えていきたいと思います。

登録の諸条件やお申  
し込みは組合事務所ま  
でお問い合わせ下さ  
い。なお、新規会員登録  
は常時受け付けてい  
ますが、現在、屋根・  
板金工の登録がないた  
め急募しています。

東京土建荒川支部で  
は、仲間の仕事確保の  
取り組みとして地域住  
民の住宅改修相談を受  
け付け、仲間に紹介す  
る「住宅リフォーム相  
談センター」を開設し  
ています。常設センタ  
ー開設後9年間の累計  
実績は、相談件数80  
3件・うち施工数43  
4件・施工額2億3,  
463万円となってい  
ます。  
昨今は悪質な業者に  
よる強引な勧誘や手抜  
き工事なども増えてお  
り、住民の「信頼ので  
きる地元の業者に工事  
を頼みたい」という要  
求が強まっています。  
地元で暮らし、地元で  
働き、地元の仕事に責  
任をもつ建設職人であ  
る私たちの強みを活か  
し、地域住民の要求に  
応えていきたいと思います。  
登録の諸条件やお申  
し込みは組合事務所ま  
でお問い合わせ下さ  
い。なお、新規会員登録  
は常時受け付けてい  
ますが、現在、屋根・  
板金工の登録がないた  
め急募しています。



# 事業所分会秋の味覚狩り

9月30日、当日は台風24号の影響で天気心配されましたが、出発時の小雨程度で無事開催する事ができました。

参加者は大人25人、子供8人、全体で33人でした。目的地へ到着するまでの



当日参加された方々

バスの中では、八木橋分会長より挨拶と津田委員長から荒川区民まつりのお知らせ、分会共済ミニ学習等が行われました。

## 安田果樹園 ぶどう狩り

茨城県、かすみがうら市(下佐谷)にある安田果樹園は千代田地区最大の面積をほこる果樹園で、8月中旬は梨狩り、巨峰、栗、柿など沢山の果物狩りが楽しめます。

この日は家族連れでの参加も多く、小さなお子さんも楽しそうにハサミとバケツを持って木にぶら下がっているブドウを覗いて、お父さんやお母さんと一緒に会話をしながら、ブドウを頬張っていました。



家族でブドウを選んでいきます



「大きなブドウが採れたよ〜」

## 市場で 新鮮な魚介 類をお土産に

那珂湊漁港は、日本有数の沿岸・沖合漁業で栄えており、漁港で水揚げされた新鮮な魚介類が、その場で試食しながら購入できる市場として知られ、連日観光客で賑わっています。

市場内にはレストランなども併設されており、昼食は漁港で採れた新鮮なお刺身定食をいただき、昼食後には買い物を楽しむ姿も見られました。

その後は国営ひたち海浜公園で秋の草花や遊園地、サイクリングなどを満喫しました。

この日の受付は終了していましたが、住宅デーや区民まつりにの参考になりました。帰りのバスでは、ビンゴゲームや映画鑑賞をしながら過ごし、無事に支部に到着、閉会しました。

参加者からは「大変楽しかった、参加してよかった、ビンゴゲームで景品が当たって嬉しかった、次回もまた参加したい」と喜びの声を頂きました。

企画していきますので是非ご参加下さい。

## 音の野菜

106

天皇制とは、「広辞苑」には天皇が君主として存在する統治体制。特に、神聖不可侵の天皇が統治権を総攬し、直属の文武の官僚がその権力を行使する絶対主義的政治機構、並びに天皇を統治の中心とする政治・社会体制。明治維新に成立、明治憲法で法的に

確立、となっている。さて、天皇の権力が明治憲法で法的に保障される以前の、江戸時代(1603年〜1867年)の十五代に及ぶ、天皇の立場はどうであったのか。

徳川家康が時の百七代、後陽成天皇(朝廷)から征夷大將軍の任命を受け、江戸幕府を開いてから12年後に二代目將軍秀忠が、武家諸法度・禁中並公家諸法度(きんちゆうへいけい)・宮中、なら

びに、くげ(朝廷)を定め、朝廷を監視し大名などの交際を許可にしました。また、武家諸法度により大名は城や大型船を作ること禁止され、三代目將軍家光は武家諸法度を改定して、外様(とさま)大名に参勤交代を命じて莫大な金を使わせ、幕府に謀反を起こす要素を摘み取ること懸念でした。しかしながら幕府は幕末の西欧列強の力の前に力尽き矢が折れた。

# 高齢者の集い

於：草加健康センター



宴会でのカラオケを楽しむ

【町屋南・薄井章通信員】9月9日、支部会館3階にて参加者36人(書記含む)で高齢者集いが開催されました。

藤川部長より何歳からでも筋肉は増やせる「シニアの筋トレ・骨トレのすすめ」ミニ学習を行いました。加齢による筋肉の低下は、転倒のリスクを高めます。外出が減り、他者との接触も同時に減少し身体機能や脳の活性も低下するそうです。

①片足立ち・椅子につきまわり(片手)片足を少し上げる左右1分ずつ(左右1分間ずつ×1日3セット) 行う筋トレ②ハーフスクワット、椅子につきまわり(片手)ゆっくりと腰を下ろしゆっくりと立ち上がる、5〜6回1日3セット、③椅子を使った筋トレ、11秒以内に5回立ち上がる×1日3セットなどです。

また、運動後(少し時間を置いて)たんぱく質(牛乳・豆乳)を取ると筋肉を増やす効果があると言われているそうです。ミニ学習終了後、姫路書記より一日の流れの説明があり、送迎バスに乗り草加健康センターへ出発しました。30分程度現地に到着し受付を済ませ、薬効成分の入った4種類の湯舟(サウナもある)に皆さん、それぞれに湯を楽しみました。

全員揃ったところで、藤川部長より挨拶があり、食事・ビール・お酒・焼酎(水割りなどは自分で)などを楽しみ、しばらく歓談しました。

カラオケなどもあり、大いに盛り上がりました。また次回も楽しみです。皆さんお疲れ様でした。

特売品販売

みんなで作る 元気な フェスティバル

第24回 いきいき 荒川区民まつり

どなたでも参加できます 家族そろっておいでください

10月21日(日) 小雨 決行  
午前10時〜午後3時  
荒川公園/荒川区役所前広場

職員巡回防止委員の取付  
相談・体験コーナー  
抽選会  
当日受付で抽選し、アンケートにご回答いただいた方に、抽選品を配布します

11月10日(日) 包丁研ぎ 受付は14:00まで

最低賃金、確認した?

東京都最低賃金

985円

平成30年10月1日から

〜東京で働く全ての労働者に東京都最低賃金が適用されます〜

最低賃金法により、使用者は、効力発生日以降の労働に対して最低賃金額以上の賃金を労働者に支払わなければなりません。

最低賃金に関するお問い合わせ  
東京労働局賃金課(TEL03-3512-1614)  
または最寄りの労働基準監督署へ

労働改善助成金等のご相談  
東京働き方改革推進支援センターへ  
TEL0120-662-556

# 創刊600号を迎える 機関紙『おれたち』

荒川支部の『おれたち』が10月で600号を迎える事ができました。現存している古いものは1957年1月発行の第22号です。この間、何ヶ月か休刊したことがありましたが、ここまで発行できたことは、

一重に歴代の各分会の教宣部長ととりよめの支部の教宣部長が奮闘したたまもてはなりません。来月からは700号に向けて沢山の情報を発信していけるよう頑張ります。

## 機関紙は軌跡 組合の軌跡



執行委員長  
津田 宗久

支部機関紙『おれたち』600号発行おめでとうございませう。

このような継続した運動は携わった人達のひとかたならぬ努力の賜物と存じます。歴代の教宣部長の皆さんに改めて深甚なる敬意を表し感謝申し上げます。

専門部それぞれ違いはありますが、新聞を作ると言うことは実務が多くで稼ぐ大変な取り組みと捉えています。

このような大変な仕事を受け継ぎ承継している教宣部長の皆さんご苦労様です。800号、1000号を目指して更なる発展と継承を期待しております。

## 今でも 忘れない



前執行委員長  
川又 好一

2013年新たな新年を迎えた1月のある日、船橋書記長から「川又さん、土建本部から連絡が入って、

支部の『おれたち』が機関紙賞をとりました」と電話がきました。どんな価値ある賞かもわからないとの私の返事に、船橋さんは「大変な賞なんですよ！機関紙の最高峰ですよ」と言われ、「ああそうですか」と返事した事を、今でも忘れません。

その後土建本部での教宣部会で、3支部の中で一紙だけ審査委員から選ばれる賞と知り驚きました。教宣部長の諸先輩方が始めた「匠の町・あらかわ」など、こつこつと努力したおかげで、この賞を頂く事が出来たのです。

荒川支部として初めて頂く機関紙賞は、日ごとに教宣部長の中で話が盛り上がり、お祝いをしました。当時担当していた小池書記が退職して、新たに教宣部長となった篠木書記の時に、表彰式を迎えました。

## 組合の 道しるべ として



元執行委員長  
豊田 佳一

「おれたち」の600号達成を心よりお祝い申し上げます。

創刊号から79号位まではガリ版刷り、その後活字印刷、タブロイド版と進んできました。年数回しか発行できなかった時代から、現在のパソコン編集で毎月発行となり、記事集めから紙面づくりと教宣部長の皆さんの大変な努力があつて600号達成を迎えられたことは、組合活動を全員に知らせ、組合の羅針盤として大

きな活動であったと思えます。担当した皆様には心から感謝いたします。これを契機に教宣部が若い人の知恵と努力を取り入れ益々発展することを祈念しています。

## 700号 に向けて



教宣部長  
増山 國吉

このたび「荒川支部機関紙おれたち」が600号達成ということで私、教宣部長として大変光栄に思います。これもひとえに、組合員の方々の協力と教宣部長の地道な取材のたまものです。

地域に密着した「匠の町・あらかわ」は支部独自の素晴らしい記事だと思えます。毎回紙面づくりは大変ですので仲間のみなさんの協力がなければ出来ないのでこれから宜しくお願いいたします。11月からは700号に向かつて益々、支部が元気になるように発信していきます。

このたび「荒川支部機関紙おれたち」が600号達成ということで私、教宣部長として大変光栄に思います。これもひとえに、組合員の方々の協力と教宣部長の地道な取材のたまものです。



現在までの新聞の移り変わり

## 仲間の 横顔



竹達 浩さん(南千住)

44

竹達さんは南千住にあって鐘紡に勤めていた親戚の縁故でお父様が入社し、昭和16年に家族で青森県から上京しました。当時は戦時中で鐘紡も軍事工場となり昼夜問わずの作業でした。第五瑞光小学校に通学していたが東京が危なくなり妹と二人で青森のお父様の実家に疎開しました。父親は軍隊に召集され

終戦の半年前に戦死されました。伯父さんが大工をしていた事で15歳で伯父さん所で修行をしました。青森と言う土地柄、冬は一階が雪に埋もれるほど降りこの時期は仕事も出来ず20歳の時に上京しました。横浜でいことが大工をしていた事で身を寄せてお世話になりました。

その後26歳で独立し28歳で結婚をしました。土建組合へは江戸川区で大工をしていた友人から勧められ昭和57年12月、荒川支部に加入しました。10年前には脳腫瘍の摘出手術、8年前には心臓手術、4年前には骨折と、土建国保には大変あり



「おれたち」の原稿を書く様子

がたみを感じたそうです。趣味である読書は子供の頃から歴史の本が好きで時間を忘れて読みふけたそうです。現在、教宣部長として活動をしている原点は戦争体験から「人の幸せは平和である」ことが一番と強い信念からです。土建国保の大切さを広く伝えていきたいと話しています。

## 訃報



若月 賢次郎さん  
9月29日逝去 享年74  
(南千住・塗装工)

若月賢次郎さんは、2000年から07年に執行委員、10年から13年には常任

執行委員、厚生文化部部长として長きにわたり組合運動に貢献されました。若月さんを知る分会の仲間には「とても温厚で人柄も良く、組合拡大には積極的に参加してくれました」と生前を振り返りました。

江草 英明さん  
9月25日逝去 享年69  
(日暮里一・内装)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。